

超電導応用研究会 30周年記念シンポジウムのご案内

低温工学・超電導学会の超電導応用研究会は本年、発足から30周年を迎えました。四半世紀以上にわたる活動を振り返るとともに、今後のさらなる活動・議論の活性化を図るきっかけとなることを願い、30周年記念シンポジウムとして講演会を企画しました。電力中央研究所の秋田調氏から超電導技術の電力応用についてご紹介いただき、東京大学の大崎博之先生より超電導技術のモビリティ応用についてご講演いただきます。また、日立製作所の和久田毅氏より、液体水素技術と超電導技術の融合の可能性についてご紹介をいただきます。さらに、長年超電導応用研究会と関わってこられた、第2代超電導応用研究会委員長である早稲田大学の石山敦士先生からは、超電導マグネットの医療応用に関してご紹介いただきます。皆様のご参加をお願い申し上げます。

テーマ：超電導応用30年間の軌跡とこれから

日時：2025年1月21日（火） 13:00～16:40（懇親会 17:00～18:30）

場所：早稲田大学 西早稲田（理工）キャンパス 62号館W棟1階大会議室（62号館入ってすぐ左）

アクセス <https://www.waseda.jp/fsci/access/>

記念講演会参加費（資料代）：2,000円

プログラム（敬称略）：

----- 受付 -----

13:00 ～ 13:40	開会挨拶	仲村 直子（超電導応用研究会委員長）
13:40 ～ 14:20	超電導技術の電力応用の歩みとこれから	秋田 調（電力中央研究所）
14:20 ～ 15:00	超電導技術のモビリティ応用の未来	大崎 博之（東京大学）

----- 休憩 -----

15:10 ～ 15:50	超電導普及を目指して～液体水素をベースとする社会像について～	和久田 毅（日立製作所）
15:50 ～ 16:30	超電導マグネットの医療応用：高磁場MRIとがん治療用加速器	石山 敦士（早稲田大学）
16:30 ～ 16:40	閉会の挨拶	古瀬 充穂（超電導応用研究会副委員長）

----- 会場移動 -----

17:00 ～ 18:20 懇親会

18:20 ～ 18:30 閉会挨拶

懇親会費：5,000円

オーガナイザー：仲村 直子（超電導応用研究会委員長）

申込・問合せ先：寺尾 悠（東京大学） E-mail: yterao8934@g.ecc.u-tokyo.ac.jp 電話番号：04-7136-4040

※ 12月20日（金）までに下記方法でお申し込み下さい。

1. Google フォームへの入力：<https://forms.gle/BhEHPNinyPCNyTrn6>

2. 寺尾へ電子メール：yterao8934@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

→氏名、所属、電話、E-mail と、懇親会参加の有無について、件名を「超電導応用研究会30周年記念講演会申込」として、送付ください。代わりにGoogle フォームへ登録させていただきます

※ 会場収容数に制約があるため、申し込み多数の場合は調整させて頂く場合がございます。